

ゆたかな労働と 生活の場をめざして

発行: 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町 2-1159 番地
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ
だより
No. 479

あさやけ作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-4575
あさやけ第二作業所	小平市小川町 2-1159 番地	TEL 042-345-1564
サングリーン	小平市小川町 1-943 番地	TEL 042-345-1585
あさやけ風の台作業所	小平市小川町 1-411 番地	TEL 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ	小平市小川町 1-944-30 番地	TEL 042-342-7550
共同ホームこげら	小平市上水南町 2-21-17 番地	TEL 042-325-8716
共同ホームサンライズ	小平市小川東町 5-2-11 番地	TEL 042-346-0472
地域生活支援センターあさやけ	小平市小川東町 4-2-1 番地	TEL 042-345-1741
	小平元気村おがわ東 1 階	
共同ホーム一歩	小平市花小金井 7-2-24 番地	TEL 042-349-0305
あさやけ風の作業所	小平市中島町 3-8 番地	TEL 042-349-2366
共同ホームはやぶさ	小平市小川町 1-497-13 番地	TEL 042-313-6269
共同ホームさらさ	小平市小川東町 5-2-12-1 番地	TEL 042-313-2217



もちつき

あさやけ風の作業所



櫻田 正之さん
(あさやけ風の作業所)

仲間紹介

ひとりひとりが太陽

年男、ねずみ年の櫻田さんの好きなものは「仕事」「仲間」そして「干支」です。



新年明けましておめでとございます。昨年も、アートフェスティバル、わいわいパズール、廃品回収など、地域の皆さんの支援をいただき取り組みことができました。また、東日本大震災時の障害者やその家族、支援者の活動を描いた映画「星に語りて」の上映会を小平市内で数回行い、心温まる映画等の感想も多く頂きました。心からお礼申し上げます。

年頭のあいさつ

社会福祉法人ときわ会
理事長 加藤 寛二

新たな作業所の開設、現作業所の改築・建替、グループホーム建設などの課題は限りなく出てきます。皆で知恵を出し、心ひとつにして取り組んで行きたいと願っています。これらの課題の実現のためには、ときわ会の体制確立と関係者のご支援が必要です。ひとつひとつの課題が前進できる年にしましょう。

あさやけは、一九七四年に「障害者の権利を守り、生活の向上をめざす会」の活動から生まれ、アパートの一室を借り無認可作業所として出発してから、昨年は四十五年目の節目の年でした。当時、私は東京都立小平養護学校で教員として働いていて、あさやけに関わるめざす会の若い人達や家族の皆さんの熱気を身近に感じていました。草創期の作業所づくりの運動には直接関わることはなかったですが、あさやけの歴史は、ぜひ若い職員の皆さんにも伝えて引き継いでいってほしいですね。

いま、ときわ会は小平市内に作業所5か所、共同ホーム

六カ所、地域生活支援センター1カ所をもつまでになっています。それに伴い職員数も増え、職員間の意思疎通を図ることも課題になっています。職員、利用者、家族、地域の皆さんとの信頼関係を大切にして運営に当たりたいと思います。

理事長を受けて早くも十二年経ちました。それだけ年を取り、今年は九十二歳になります。十分なことが出来ませんが、皆さんに力をいただきながら、ときわ会にとって充実した一年になるよう努力を重ねていきたいと願っています。

本年もよろしくお願い申し上げます。

櫻田さんがねずみ年ということは風の作業所のみんなが知っています。なぜなら「ボク、ねずみ年だよ」は挨拶変わり。仲良くなると「ボク、ねずみ年だよ。〇〇さんは、なに年でですか？」と、干支リサーチが始まります。

バザーの時、初対面のボランティアさんと店番をやることになり緊張していた櫻田さんでしたが、ボランティアさんが同じねずみ年だと分かるとすぐに意気投合。なんてこともありました。

そして、休憩もせず目の前の仕事に没頭してしまうくらい仕事も大好きです。あまりに没頭しすぎてずっと椅子に座ったままになってしまふので、仕事を小分けにして作業室の端の棚に置き、ひとつやり終えた毎に棚まで取りに行くようにしました。

袋に四枚シールを貼ったら、また次のシールを4枚取りに行きます。歩くのは面倒であり好きじゃないけれど、大好きな仕事の為ならなんのその。

なんと一年間で六キロのダイエットに成功！スリムでおしゃれなズボンも履けるようになり「ボク瘦せてかつこよくなつたよね」と、今では仕事終わりの体操にも余念がありません。

時々周囲がビックリするような大きな声を出すこともありますが、それは仲間が大好きだから。どうして大きな声を出したか理由を尋ねると、いつも決まって返ってくる答えは「大好きだから。もつと仲良くなりたいの！」

櫻田さんを見かけたら是非「なに年ですか？」と質問してみてください。

あさやけ鷹の台作業所

二十歳になって思うことは、イライラしないでみんなとたくさんお話をしたり、仲良くすごしたいです。ボーリングがヘタなので、うまくならないです。映画を見たり、宝塚を見たり、カラオケをして楽しみたいです。お仕事を間違えないでしっかり頑張りたいです。ドイツニーシー行ったことがないので、ぜひ行ってみたいです。



森川 有彩

私の今年の抱負は、あさやけを卒業して、一般就労にむけて実習をしたいです。もうあさやけに入って三十年以上になるので、そろそろそれを考えて言いたいです。



春日 潤

あさやけ第二作業所

ボクにはユメがあります。今年こそは、就労したいです。マイペースでがんばりたいと思います。

最近立川のハローワークに行き、どんな仕事をやりたいか考えています。まだ、具体的な仕事などは、決まっていませんが、自分にあう仕事をやりたいです。気持ちをきりかえてがんばりたいと思います。

自分に負けるな！ちなみに、いつかは中国語をいかした仕事もしたいです。

親谷 学

私は今、五十代の後半です。二十代の頃から精神疾患に悩まされ続けながら社会に貢献してきました。症状をおさえるための薬を飲みながらの日々です。こうして仕事を淡々と日々重ねている毎日です。夢は昔、考えていた結婚観と今思う結婚観は意味が違います。あまり今は意識していません。ひとつだけ今、念ずるのは、これからの老後の安定した日々を豊かに迎えられるような生活に夢を持ち続けて行きたいと思っています。

J・T

サンタグリーン

私の今年の抱負は昨年末に買ったトランペットのマウスピースを自由に扱えるようになることです。トランペットを上手に吹くにはまずマウスピースで練習しておくことが大事なので、本体はまだ買えないけれどお金を貯めて買うまでに、マウスピースで練習しておこうと思います。

上手に吹けるようになったらあさやけのイベント等いろいろな場所で吹いてみたいというのが私の目標であり、抱負です。

永倉 幹夫



地域生活支援センターあさやけ

一月一日に新年会を開催しました。皆さんと一緒に目標と抱負をいただきました。

- ・(大器晩成) 正道
- ・(あさやけのみんなの愛と幸せと健康と元気と良い年を) 山上広美
- ・(がんばろう) 石部勇太
- ・(けんこうで行こう) イイツカ
- ・(一つでも多く喜べる年にする) m・m
- ・(今年もプラス思考で！) 石川
- ・(光速のマイペース) ナガクラ
- ・(海外留学中の友達と合作マンガを描く。ダルマの両目にスミを入れられるように頑張る) イワハラ
- ・(健康第一) 井上
- ・(相変わらず結婚です) 井上
- ・(健康に気を付ける。無理をしない。断捨離) 藤川
- ・(今年も明るく生きよう) 本木憲一
- ・(まず引越して仕事を現実させたい) 永田直孝
- ・(本年も引続き仕事、効率・能率良く。尚、人の和の中に) 森本 茂
- ・(ねずみのように細やかで、スピード感のある支援を目指していきたくです) 支援センターあさやけ職員一同

私は今年グループホームに入居する予定です。今からとても楽しみです。早くグループホームの生活に慣れて自立したいと思えます。成人式で振袖を着て、友達に会うのも楽しみです。写真をたくさん撮ります。サンタグリーンで働きます。

及川 舞華



あさやけ作業所

片桐：シールの仕事をがんばります。
木村：ケーキをいっぱい作りたい。西武球場に野球を見に行きたい。
荒井：お金をかせいで、洋服を買に行きたい。
木下：ビーズの仕事をがんばります。
関：仕事をがんばる。特にラベル貼りをがんばります。
守山：今年の旅行は伊豆の温泉にみんなで行きたい。
佐藤：仕事が大好きなので、今年もいっぱいフキンが出来るように頑張りたい。給料をもっとほしい。



あさやけ風の作業所

「夢」
私は夢がいろいろある。夢は叶わないものだからと見ない方がいいとも言われますが私はどうせ叶わない夢なら多くみたくて、叶わなかった普通に通婚して子供を持つてみたいと言った時もありました。私の大好きなさだまさしの曲で「夢」と言う曲が一番好きです。今の夢は、夢と言うか願望は私は文など拙いし、Kazeの原稿を泉さんが作った文の邪魔にならないように。今より少しでもうまく書くこと。皆様の様に優しい人になりたい。

藤巻 聡美



あけましておめでとうございます。僕のお正月は、親戚が家に集まったので、一緒にビールやハイボールを飲んでワイワイ楽しく過ごしました。去年、お母さんの誘いで「東京二〇二〇オリンピック」の聖火ランナーに応募してくれました。年末にランナーに選ばれた報告が入り、親戚の人に話すとびっくりした顔で「おめでとう」と言われました。
だから今年の抱負は、A聖火ランナーをがんばるぞーです。僕はハンドサッカーと車いすテニスをやっているのだからランナーも成功させたいです。応援よろしくおねがいします。

鈴木 権大



今年の新年会



2019年度 社会福祉法人ときわ会 第22回実践交流会の報告

12月14日(土)にときわ会内職員の学習の場として、「障害のある人の意思決定支援を考える」をテーマに実践交流会を開催しました。当日は立正大学の准教授 見嶋芳郎氏をアドバイザーとして、5本のレポートを検討しています。

初めて実践の報告をした職員3名にレポート発表の感想を述べてもらいました。

実践交流会に参加して

共同ホーム一步 堀江 亮佑

私は共同ホーム一步の職員として発表しました。

原稿を作成する時に、約5年間の自分の実践を振り返り、自分がどう成長し何が課題なのかを改めて考える貴重な時間だったと、終わって少し経ってから思いました。

発表の時は緊張し上手く話せず、質疑応答も上手く答えることが出来ず反省しています。私の原稿の文字数が少なく、初めての発表であまり自信がなかったのですが、発表終了後にみなさんから「よかったよ。」などの声をかけて頂いて、とても嬉しかったです。

最後に、今回の発表の中でホームは私だけでしたが、ホームでみんながどんな事をして生活しているのだろうなど、少しでも興味をもってくれたら嬉しいです。

実践交流会を振り返って

あさやけ風の台作業所 金子 新

初めての実践交流会の発表であり、どのように資料を作成するか悩むひと月であった。

仮の資料を作り、ひと月の間に何度も職員全員で打ち合わせし、時間外まで資料の検討を行った。提出前日まで資料の作成と日常業務のひと月でした。

当日は緊張のあまり、伝えたい事を伝えきれないままに終わってしまった。

毎日の同じ日常で、支援の視野が狭まった中、資料作成は支援の幅をひろげる機会となり、発表を通して、色々な視点と情報の再確認する時間となった。

日常を大切に、メンバーと共に成長できるように支援して行きたいと思います。

積極的な意見交換の場

あさやけ風の作業所 吉田 哲男

アドバイザーとして立正大学の見嶋先生を迎えて行われた実践交流会は、大きく心を揺さぶられるとても良い経験となった。

発表するにあたり何度も原稿に修正を加え、自身の意図していることが正確に伝わるのだろうかという不安はあったが、万全の準備をして挑んだ当日は、見嶋先生の講評や職員からの積極的な質問などから杞憂であったことがわかり安心した。また、文章では伝えきれない、伝わらない事も多々あり、だからこそ交流会を通じての積極的な意見交換の場が必要なのだという事も体感的に理解できた。

見嶋先生から「私たちは、テレバシーをつかえない」との講評があったが、故に主観と主観をぶつけ合い客観に近づく、ここに意思決定の真髄があるのではないかと感じた。また、様々な行動には必ず理由があるとの発言に深く感銘を受けた交流会であった。

ココロがしんどくなる前に ～だれでもだれかのサポーター～

2019年12月18日(金)～12月22日(日) ルネこだいら展示室・CAZECAFÉ なかまち

みなさん、「ぶるすあるは」をご存知ですか？

私たち障がい者支援課の保健師は、「精神の病気や障がいについて多くの人に知ってもらうためにはどうしたらよいか…」と日々考えています。

そんな中で出会ったのが、NPO法人ぶるすあるはの絵本。

うつ病のお母さんやアルコール依存症のお父さんなど、精神の病気がある親との生活を子どもの気持ちで描いた絵本なんです。

発達障がいの世界を描いた絵本、生きづらい人生を生き抜くための術が描かれた絵本もありますよ！



チアキさんの絵本朗読会



作者のチアキさんと小平市長

絵本のページを捲っていくと、自然と病気のことや家族の気持ちが伝わってくる。初めて絵本作家のチアキさんが朗読する姿を見たとき、「これを小平市でもやろう!!」と決めた私たちは、今回、ときわ会の協力を得て、絵や絵本を通して精神障がいの啓発イベントを行いました。

みなさん、ご覧になりましたか。

絵本作家のチアキさんは、精神科看護師として多くの傷ついたり子どもたちを見てきた経験を持ちます。チアキさんが描く絵には、傷つき、警戒した目を持つ、ドキッとするような子どもたちがたくさん描かれていますが、会場は、絵本の原画や工作コーナーで作ったロボットたちが並び、心温まる癒しの空間になりました。

絵に興味がある人、絵本を手にとった人、病気のことを知りたい人、たまたま通りかかった人、きっかけは何でもいい。今回はそんな絵や絵本、チアキさん自身の生い立ちからのメッセージを通して、精神の病気や障がいに触れてもらうことが狙いでした。

5日間で500人ほどの来場があり、「涙がこぼれそうになった」「もっともっと多くの人に知ってもらいたい」「チアキさんの話が聴けてよかった」との感想を多くいただきました。それぞれの立場で何かを感じ、考えて、帰っていただけたのではないのでしょうか。今回来られなかった方も、ぜひ「ぶるすあるは」をチェックしてみてください。

さて、来年度は何をやりますか。企画する側も、参加する側もワクワクする、そんなイベントがいいですね。

小平市障がい者支援課
保健師 原田 亜矢子



企画運営したチームこだいらんの面々

TAKANODAI ART SHOP

手織りマフラーセール



染め糸、手織りの温かいマフラーが
20%引き。
5000円→4000円です。
この機会にどうぞ！



1月29日(水)・30日(木) 10:00～15:00
CAZECAFE なかまちにて (なかまちテラス内)

あさやけ農の自作菓所
ART SHOP
042-346-2167

■サングリーン特製■



小平産ブルーベリージャム

1個 700円(税込)
*195g

- 小平市鈴木町にある「ベンスファーム」の摘みたてブルーベリーを使っています♪
野菜・果物・花の直売や収穫体験ができる農園です。
- 原材料はブルーベリーとグラニュー糖の2種類のみ。
- ジャムは果実がごろごろ、実をそのまま残した形でフルーツソースのような仕上がりです。
プレーンヨーグルトやパンに添えて♪



ぜひ食べてみてください★

販売：CAZE CAFÉ なかまち/サングリーン/あさやけ関係施設(注文時)

お問合せ：042-345-1585

廃品回収のお知らせ

12月の廃品回収の回収量は11,870kgでした。内訳は新聞8,180kg、雑誌・ダンボール3,690kgです。収益は141,695円でした。

次回は2月15日(土)が回収日です。

雨天の場合は中止とさせていただきます。